



Think Automation and beyond...

2021年3月期 第3四半期

(2020年4月1日～2020年12月31日)

決算説明資料

2021年2月4日
IDEC株式会社
証券コード:6652



連結決算のポイント



- 新型コロナウイルスの感染拡大による全世界的な経済の低迷の影響を受け、厳しい状況が続いているものの、第3四半期に入り、中国の市況回復は一層顕著となり、欧米の市況も好転しており、主力のスイッチ事業を中心に受注・売上高は回復傾向
- 第3四半期累計の受注高は前年同期比4.8%減、受注残は15.7%増

売上

■売上高 391億円（前年同期比 Δ 11.2%）

- 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、中国を除いて国内外ともに減少

利益

■営業利益 28億円（前年同期比 Δ 25.5%）

■経常利益 26億円（前年同期比 Δ 28.6%）

■四半期純利益[※] 16億円（前年同期比 Δ 39.7%）

※親会社株主に帰属する四半期純利益

- 主に売上減少の影響から利益は減少

連結業績概要<連結損益計算書>-1



2021年3月期 第3四半期累計 業績概要

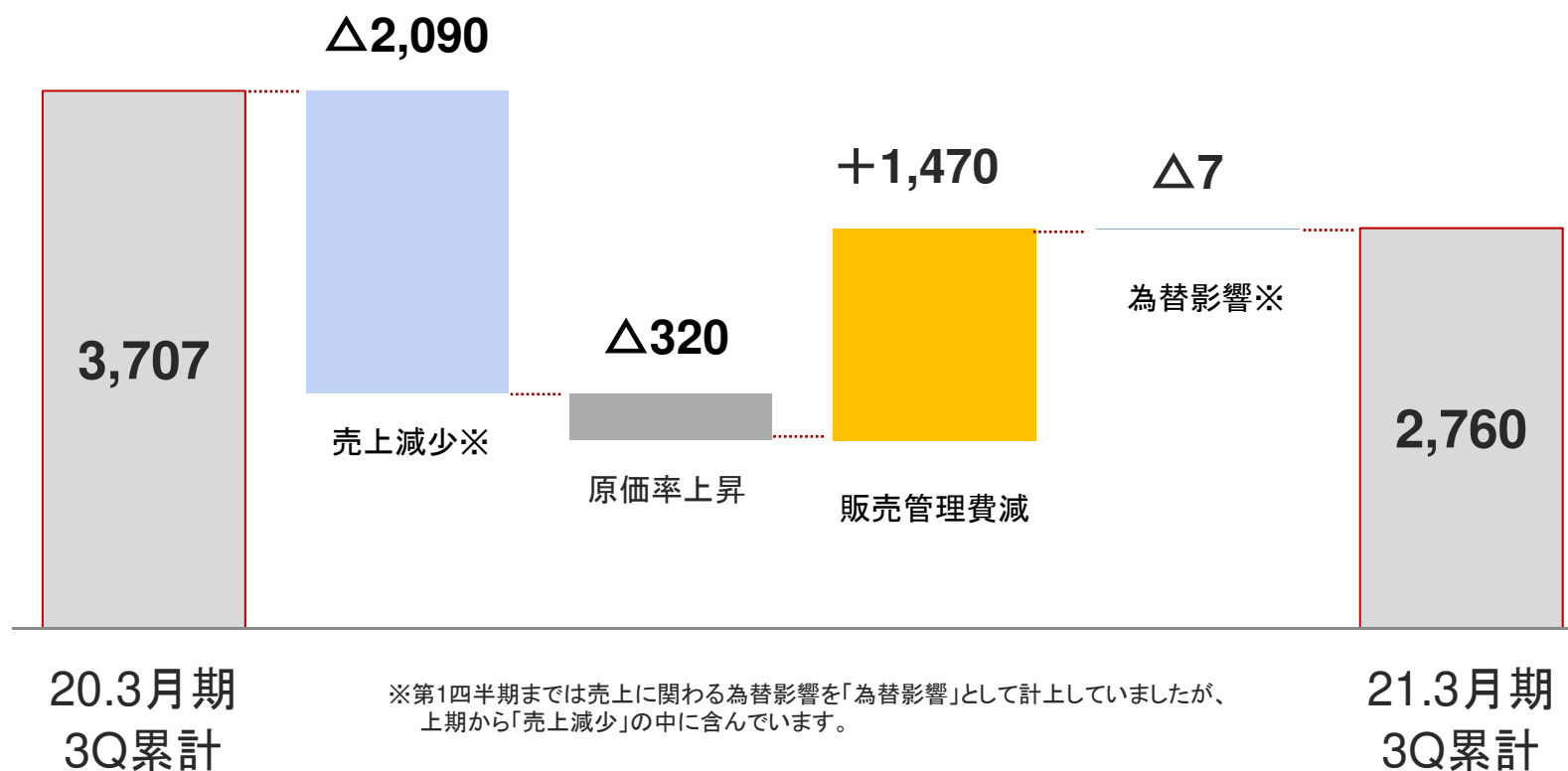
	21.3月期 3Q累計			20.3月期 3Q累計	
	実績	対売上比	前年同期比	実績	対売上比
(単位:百万円) ※百万円未満切捨て					
売上高	39,138	100.0%	△11.2%	44,082	100.0%
売上総利益	16,520	42.2%	△12.7%	18,932	42.9%
販売費及び一般管理費	13,760	35.2%	△ 9.6%	15,225	34.5%
営業利益	2,760	7.1%	△25.5%	3,707	8.4%
経常利益	2,649	6.8%	△28.6%	3,711	8.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,589	4.1%	△39.7%	2,637	6.0%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	52.53円	—	△30.76円	83.29円	—
USDレート (円)	106.11円		△2.55円	108.66円	—
EURレート (円)	120.94円		△1.68円	122.62円	—

連結営業損益変動要因



販売管理費を削減したものの、スイッチ事業など利益率の高い主力製品群の売上が減少したことなどから、営業利益は前年同期比で約9.5億円減少

(単位:百万円) ※百万円未満切捨て



連結業績概要<連結損益計算書>-2



四半期別 業績概要

	20.3月期				21.3月期						
	3Q(10月~12月)		4Q(1月~3月)		1Q(4月~6月)		2Q(7月~9月)		3Q(10月~12月)		
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	前年同期比
(単位:百万円) ※百万円未満切捨て											
売上高	14,280	100.0%	14,272	100.0%	12,837	100.0%	12,549	100.0%	13,750	100.0%	△3.7%
売上総利益	6,130	42.9%	6,108	42.8%	5,407	42.1%	5,372	42.8%	5,741	41.8%	△6.3%
販売費及び一般管理費	4,939	34.6%	5,111	35.8%	4,561	35.5%	4,592	36.6%	4,607	33.5%	△6.7%
営業利益	1,191	8.3%	996	7.0%	845	6.6%	780	6.2%	1,133	8.2%	△4.8%
経常利益	1,263	8.8%	902	6.3%	806	6.3%	712	5.7%	1,130	8.2%	△10.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	787	5.5%	369	2.6%	570	4.4%	519	4.1%	499	3.6%	△36.6%
1株当たり 四半期純利益 (潜在株式調整前)	25.13円		11.78円		18.63円		17.28円		16.65円		

仕向地別売上状況



(単位:百万円)
※百万円未満切捨て
(構成比)

	21.3月期 3Q累計	20.3月期 3Q累計	前年同期比
日本	17,626 (45.0%)	20,973 (47.6%)	△16.0%
海外	21,511 (55.0%)	23,109 (52.4%)	△ 6.9%
米州	6,219 (15.9%)	6,873 (15.6%)	△ 9.5%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	6,452 (16.5%)	8,012 (18.2%)	△19.5%
アジア・ パシフィック	8,840 (22.6%)	8,223 (18.7%)	+ 7.5%
合計	39,138 (100.0%)	44,082 (100.0%)	△11.2%

日本 前年同期比 **△ 16.0%**

■ 半導体関連業界向けなどのシステム関連製品が好調に推移

自動車や工作機械、ロボット業界などの需要も回復傾向にあるものの、まだ回復途上

海外 前年同期比 **△ 6.9%**

■ 米州やEMEAにおいては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済低迷の影響がまだ深刻ではあるものの、需要は徐々に回復している

■ 中国での需要回復の影響により、スイッチ事業やインダストリアルコンポーネンツ事業が伸長

製品別売上状況



※2020年3月期より、製品種類別の名称を変更しております。

(単位:百万円) ※百万円未満切捨て (構成比)	21.3月期 3Q累計	20.3月期 3Q累計	前年同期比
スイッチ事業	18,329 (46.8%)	20,877 (47.4%)	△12.2%
インダストリアルコンポーネンツ事業	7,253 (18.5%)	7,777 (17.6%)	△ 6.7%
オートメーション事業／ センシング事業	5,769 (14.8%)	6,626 (15.0%)	△12.9%
安全・防爆	4,704 (12.0%)	4,940 (11.2%)	△ 4.8%
システム	2,227 (5.7%)	2,069 (4.7%)	+ 7.6%
その他	853 (2.2%)	1,791 (4.1%)	△52.4%
合計	39,138 (100.0%)	44,082 (100.0%)	△11.2%

スイッチ事業

中国の需要回復によりアジア・パシフィックでは増加したものの、日本、米州、EMEAでは総じて減少

インダストリアルコンポーネンツ事業

米州などでは減少した一方、中国では制御用リレーの売上が伸長

オートメーション事業／センシング事業

日本で自動認識機器の売上が減少したことに加え、米州でプログラマブル表示器やプログラマブルコントローラなどが減少

安全・防爆事業

国内外で景況感悪化の影響を受け売上が減少

システム

日本において、デジタル機器・半導体業界などの制御盤の売上が増加

その他

日本において、環境・エネルギー関連事業の売上が減少

仕向地別受注状況



	20.3月期 3Q累計		21.3月期 3Q累計			
	受注高	受注残高	受注高	前年 同期比	受注残高	前年 同期比
日本	22,045	3,961	20,499	△ 7.0%	4,732	+19.5%
米州	6,675	1,223	6,604	△ 1.1%	1,615	+32.0%
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	7,254	3,028	6,395	△11.8%	3,106	+ 2.6%
アジア・ パシフィック	6,253	1,620	6,690	+ 7.0%	1,918	+18.4%
合計	42,229	9,833	40,188	△ 4.8%	11,372	+15.7%

単位：百万円
※百万円未満切捨て

仕向地別受注状況（四半期）



	20.3期				21.3期						
	3Q(10月～12月)		4Q(1月～3月)		1Q(4月～6月)		2Q(7月～9月)		3Q(10月～12月)		
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	
単位:百万円 ※百万円未満切捨て											
日本	7,563	3,961	7,572	3,836	6,023	3,528	6,963	4,079	7,511	4,732	
米州	2,100	1,223	2,464	1,275	2,135	1,466	2,180	1,689	2,287	1,615	
EMEA (欧州、中東、アフリカ)	2,177	3,028	2,378	3,049	2,652	3,438	1,654	3,246	2,088	3,106	
アジア・ パシフィック	2,083	1,620	2,345	2,160	2,052	1,914	2,055	1,637	2,582	1,918	
合計	13,926	9,833	14,761	10,322	12,863	10,348	12,854	10,653	14,470	11,372	

連結業績概要 <連結貸借対照表>



2021年3月期 第3四半期 連結貸借対照表概要

資産のポイント

- 有形固定資産が増加したものの、のれん等無形固定資産の償却や売上債権が減少したことなどにより、総資産は前期末比17.1億円減少

負債のポイント

- 借入金が増加したことにより、総負債は前期末比3.8億円増加

純資産のポイント

- 利益剰余金が増加したものの、自己株式の取得やその他有価証券評価差額金の減少により、純資産は前期末比20.9億円減少

(単位:百万円)※百万円未満切捨て

科目	21.3月期 (12月末)	20.3月期 (前会計年度)	前会計年度末比 増減
流動資産	37,394	38,193	△ 799
固定資産	47,925	48,831	△ 905
流動負債	25,913	27,240	△1,326
固定負債	18,708	16,996	+1,711
純資産	40,699	42,788	△2,089
総資産	85,320	87,025	△1,705
自己資本比率	47.6%	49.1%	△1.5%

連結業績概要 <連結CF計算書>



2021年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要

営業活動によるCF

- 前年同期に比べ、税引前純利益が△11億円減少した一方、棚卸資産を約△6億円圧縮したこと等により、営業CFは43億円を確保

投資活動によるCF

- 台湾・蘇州・IDECファクトリーソリューションズ(愛知・一宮)における新工場建設等もあり、前年同期比で約11億円支出増の△24億円

財務活動によるCF

- 借入金による収入があった一方、借入金の返済や自己株式の取得、配当金などの支出により△24.1億円

(単位:百万円)※百万円未満切捨て

	21.3月期 3Q累計	20.3月期 3Q累計	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,300	4,832	△ 531
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,439	△1,341	△1,098
フリー・キャッシュ・フロー(FCF)	1,860	3,491	△1,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,412	△3,136	+ 723
現金及び現金同等物の期末残高	13,502	13,032	+ 469
設備投資額	2,661	2,065	+ 596
減価償却費	2,266	2,285	△ 18

2021年3月期の予想

2021年3月期 連結業績予想



需要回復が顕著な中国に加え、欧米や日本における需要も緩やかに回復すると予想しており、受注も上昇傾向にあることから、通期業績予想を上方修正

(単位:百万円) ※百万円未満切捨て	21.3月期 予想 (今回発表)			21.3月期 予想 (2020年8月7日発表)		20.3月期 実績	
	予想	対売上比	前期比	予想	対売上比	実績	対売上比
売上高	53,000	100.0%	△ 9.2%	50,000	100.0%	58,355	100.0%
売上総利益	22,200	41.9%	△11.3%	21,000	42.0%	25,040	42.9%
販売費及び一般管理費	18,700	35.3%	△ 8.0%	18,500	37.0%	20,336	34.8%
営業利益	3,500	6.6%	△25.6%	2,500	5.0%	4,704	8.1%
経常利益	3,400	6.4%	△26.3%	2,400	4.8%	4,613	7.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,100	4.0%	△30.1%	1,600	3.2%	3,006	5.2%
1株当たり当期純利益 (潜在株式調整前)	70.02円	—	△25.17円	53.07円	—	95.19円	—
USDレート (円)	105.52円		△3.20円	107.00円		108.72円	
EURレート (円)	121.88円		△0.15円	118.00円		122.03円	

2021年3月期 連結業績予想

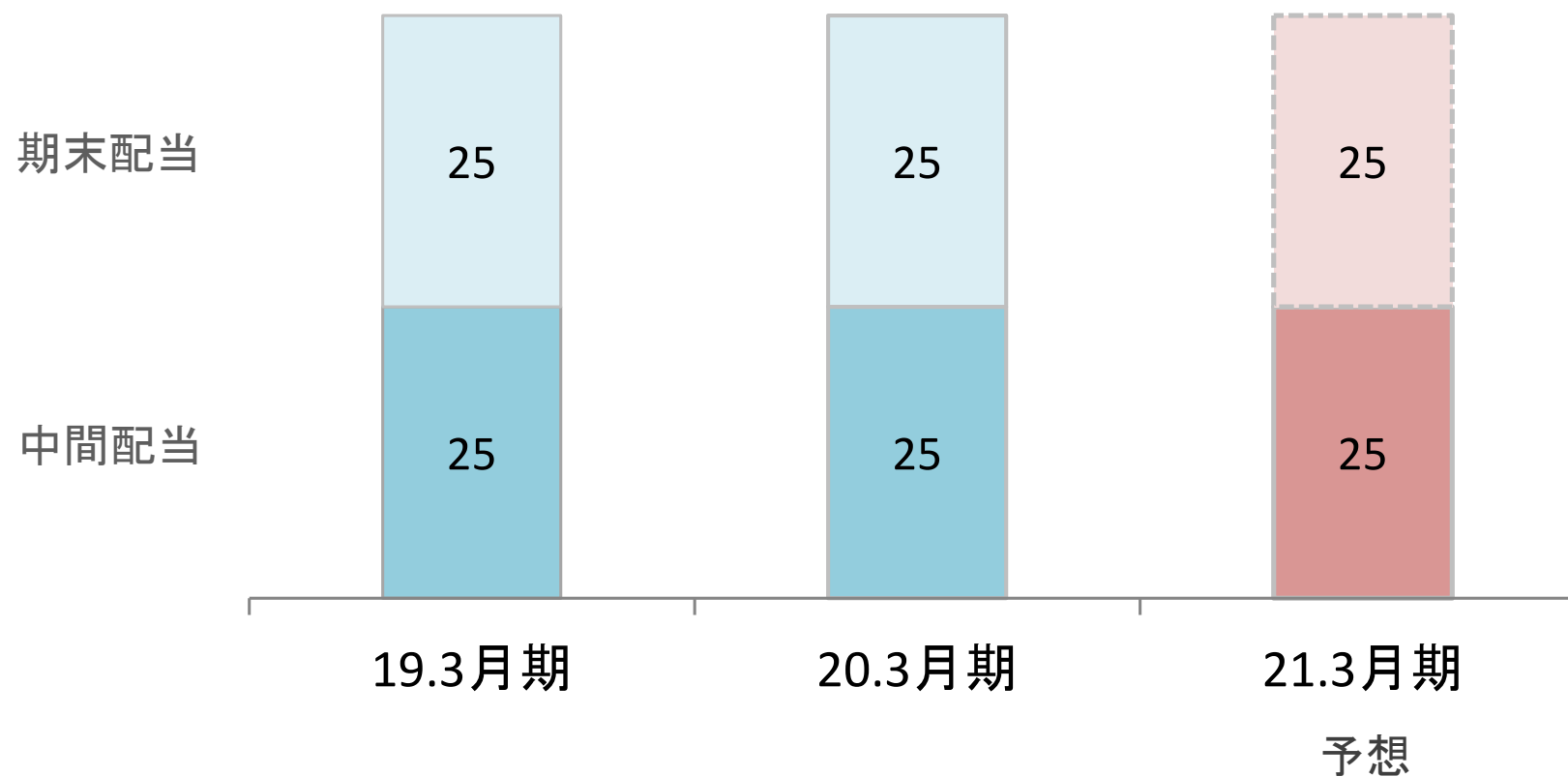


(単位:百万円)	21.3月期予想 (今回発表)		21.3月期予想 (2020年8月7日発表)	20.3月期 実績
	予想	前期比		
スイッチ事業	24,800	△ 9.3%	24,100	27,329
インダストリアルコンポーネンツ事業	9,800	△ 5.2%	9,300	10,339
オートメーション事業／センシング事業	7,800	△ 12.9%	7,100	8,958
安全・防爆	6,400	△ 3.9%	6,000	6,657
システム	3,000	+ 3.4%	2,300	2,901
その他	1,200	△ 44.7%	1,200	2,169
合 計	53,000	△ 9.2%	50,000	58,355
国内売上高	23,900	△ 14.7%	23,200	28,032
海外売上高	29,100	△ 4.0%	26,800	30,322
(海外比率)	(54.9%)		(53.6%)	(52.0%)

2021年3月期 配当予想



2021年3月期の年間配当予想は50円で変更なし



2021年3月期の取り組み

取り組み方針

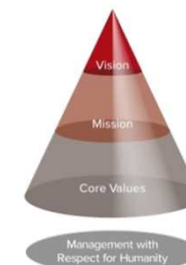


2020年3月期の世界経済は、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響から先行き不透明な状況が続いており、2021年3月期も引き続き厳しい状況が続くことが見込まれます。

IDECは2020年11月に創業75周年を迎えましたが、100周年に向けて外部環境に左右されない強い事業体制を構築し、持続的な成長を続けていくためには、『The IDEC Way』の価値観を共有し「One IDEC」としてグループ一丸となって事業戦略を推進していきます。

Vision: Pioneer the new norm for a safer and sustainable world.
いつも、ずっと、みんなに新しい安心を

Mission: To create the optimum environment for humans and machines.
人と機械の最適環境を創造



【2021年3月期 方針】

- 事業活動を通じた社会課題の解決を通して、持続的な成長を実現するとともに、高収益体制に変革することで、企業価値の向上を図る。
- 企業文化の刷新に取り組み、グローバルベースで「One IDEC」を目指す。



成長戦略の推進

- 成長に紐付く新製品の投入
- 新規事業の拡大、地域・業界軸での事業拡大
- M&Aや提携を含めた戦略的パートナーシップの構築

収益性の向上

- 業務生産性の向上、事業の選択と集中
- 材料・製品の統廃合
- 事業体制・拠点の再編

経営基盤の強化

- 人材マネジメントシステムの強化
- デジタル化による働き方改革の推進

製品紹介

2020年12月発表：スマートRFIDリーダ「KW2D形」 通信プロトコルへの追加対応・スタータキットの発売開始

- 社員証などのICカードや、鍵の代わりとして欧州で広く使われているKEYFOBタグの読み取りが可能で、機械設備の権限管理・生産現場の履歴管理に最適な製品
- 非接触のニーズにも対応
- 世界トップシェアをもつ産業用通信プロトコル「EtherNet/IP」、国内大手プログラマブルコントロールメーカーなどで使われている「CC-LINK IE Field Basic」にも対応
- 活用シーンに合わせた2つのスタータキットを発売

<https://jp.idec.com/media/PR20210106.pdf>



2020年12月発表： PLC「FC6A形Plus」がMQTTに対応

- IoTに適した通信プロトコルとして、国内外で広く利用されているMQTTに対応
- 「FC6A形Plus」から直接データ収集サーバーと通信可能
- 制御とセンシング、通信を1台で行えることから、簡単にIoT化の需要に対応



<https://jp.idec.com/media/PR20201207.pdf>

2021年1月発表： IDECファクトリーソリューションズ株式会社が制御盤の規格UL508Aの認証メーカー登録

- 米国の産業用制御盤の規格、UL 508Aの認証コントロールパネルメーカー登録を2020年8月に終え、認証製品を11月に初出荷
- 機械装置メーカーが北米市場参入する際のハードルを下げ、ビジネスチャンスタイムリーにつかむことに寄与



<https://jp.idec.com/media/PR20210112.pdf>

2021年1月発売： 防爆LED照明「EF1A形」リニューアル発売

- リニューアルにより、従来機種と比べて**明るさが2倍に**
- -20℃から+50℃まで対応した高い耐環境性とメンテナンスフリーを実現し、**ガス・蒸気防爆、粉じん防爆**にも対応

<https://jp.idec.com/media/PR20210129-3.pdf>



2021年1月発売：生産現場で導入が進むタブレットに 安全機器を簡単装着できるセーフティコマンダ「HT3P形」を発売

- 市販のタブレットに、安全規格において求められる、非常停止用押ボタンスイッチとイネーブルスイッチなど安全機器をタブレットに簡単に搭載することが可能
- タブレットに安全機器を取り付け可能な製品が市場にほとんどないため、HT3P形の導入により、生産ラインや装置の制御、ロボットのティーチングなどにタブレットを活用することが可能となり、安全性、利便性の向上やコスト削減に貢献

<https://jp.idec.com/media/PR20210129-1.pdf>

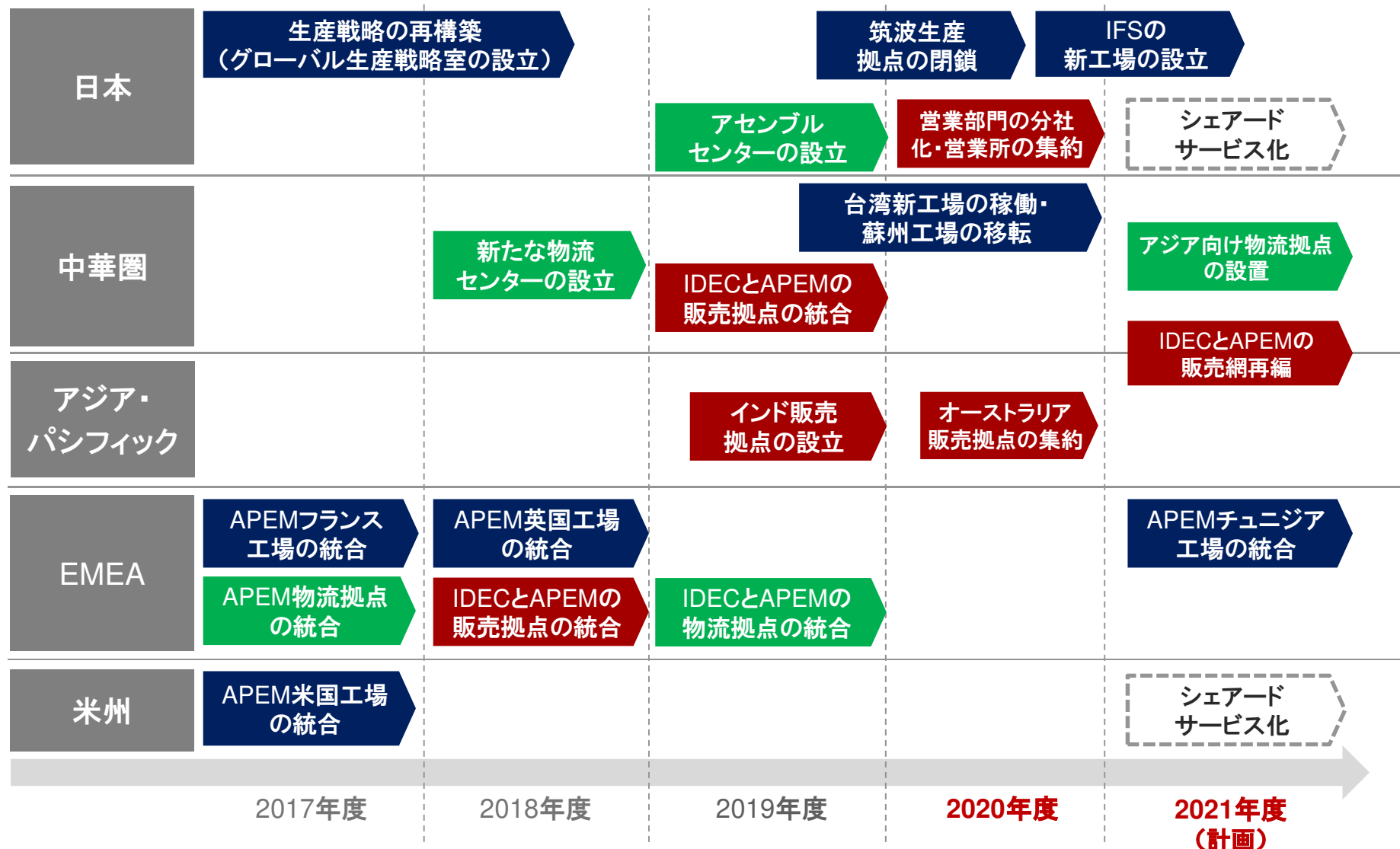


事業体制・拠点の再編

事業体制・拠点再編のロードマップ



● 生産 ● 販売 ● 物流



【アSEMBルセンター:Withコロナ対応】

- IDECのウェアラブル端末を活用したピッキング作業、RFIDカードやタブレットを活用した組み立てなどを導入することで、手を介した感染の防止に加え、効率化や生産性向上を推進



ピッキング工程



組み立て工程

- 協働安全ロボットシステムや制御システムの拡大に向けて、IDECファクトリーソリューションズ株式会社(IFS)の新工場を新設予定(※2021年4月稼働予定)
- 新本社については、2022年3月の完成予定



IFSの新工場
(2021年4月稼働予定)



IFSの新本社
(2022年3月完成予定)

- 台湾・高雄の新工場が2020年10月から稼働開始
 - ✓ 新工場の完成により、台湾・2工場の延床面積は約1.6倍に
 - ✓ 屋上には1,200枚の太陽光パネルを設置し、環境にも配慮
- 中国における事業拡大への対応のため、蘇州工場を移転
- 物流網の最適化のため、アジア向け物流拠点を上海に移管予定



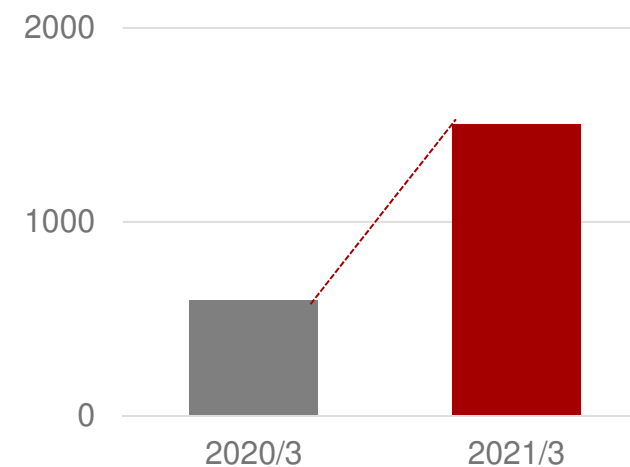
新稼働した台湾の和発工場

デジタルマーケティング

- 本社内に新設したスタジオを活用し、国内外向けにさまざまなウェビナーを配信
 - ✓ 2020年9月～11月には、機械安全技術交流会を中国5都市で開催
 - ✓ ウェビナーの実施により、前期比でセミナー集客数は大幅増
- 顧客分析機能や、潜在顧客へのアプローチが可能な、各地域に特化した新しいウェブサイトを公開



セミナー集客人数(日本)



IDEC本社のスタジオと中国・上海のセミナー会場をつないだウェビナーの様子

CSRの取り組み (ESG+Sa+Q)

2021年3月期の取り組み



持続的な成長に向けた、    +  +  の取り組み推進



■ 環境(Environment)

- ・環境に配慮した製品開発の推進
(例: IDEC製品がサステナブル・セレクションの一ツ星に認定)
- ・ISO 14001を全ての拠点で取得している日本での活動に加え、海外拠点での取得も促進



2020年に認証を取得した
APEMの英国拠点



■ 社会(Social)

- ・フランスで知的障害のある子どもたちにラグビーを教える団体 OvalieEspoirのスポンサーとして、APEMロゴつきTシャツの提供や、社員のボランティア参加など、支援活動を実施
- ・社員のエンゲージメント向上のため、75周年特設サイトを新設し、ビジョンや今後の方針などをグローバルで共有
- ・コロナ禍がもたらすメンタル不調への対応のため、ヘルスケアの強化を推進



OvalieEspoir



75周年のイントラサイト



■ ガバナンス(Governance)

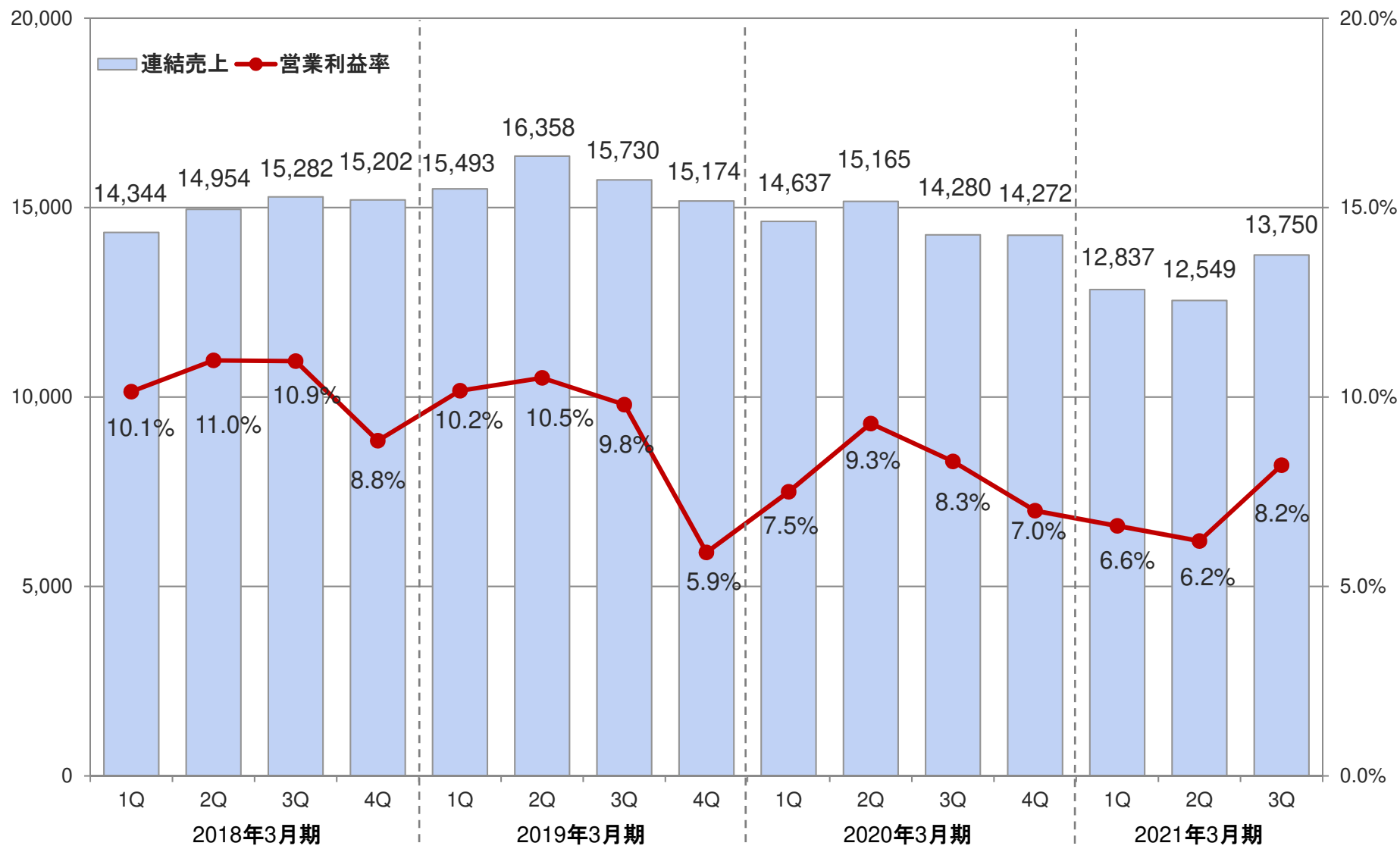
- ・グローバルな行動基準を制定し、2020年10月にIDEC Group Code of Conductを発行
- ・新たに指名委員会を立ち上げ、次世代の経営人材の育成を推進

参考資料

売上高・営業利益率 四半期推移



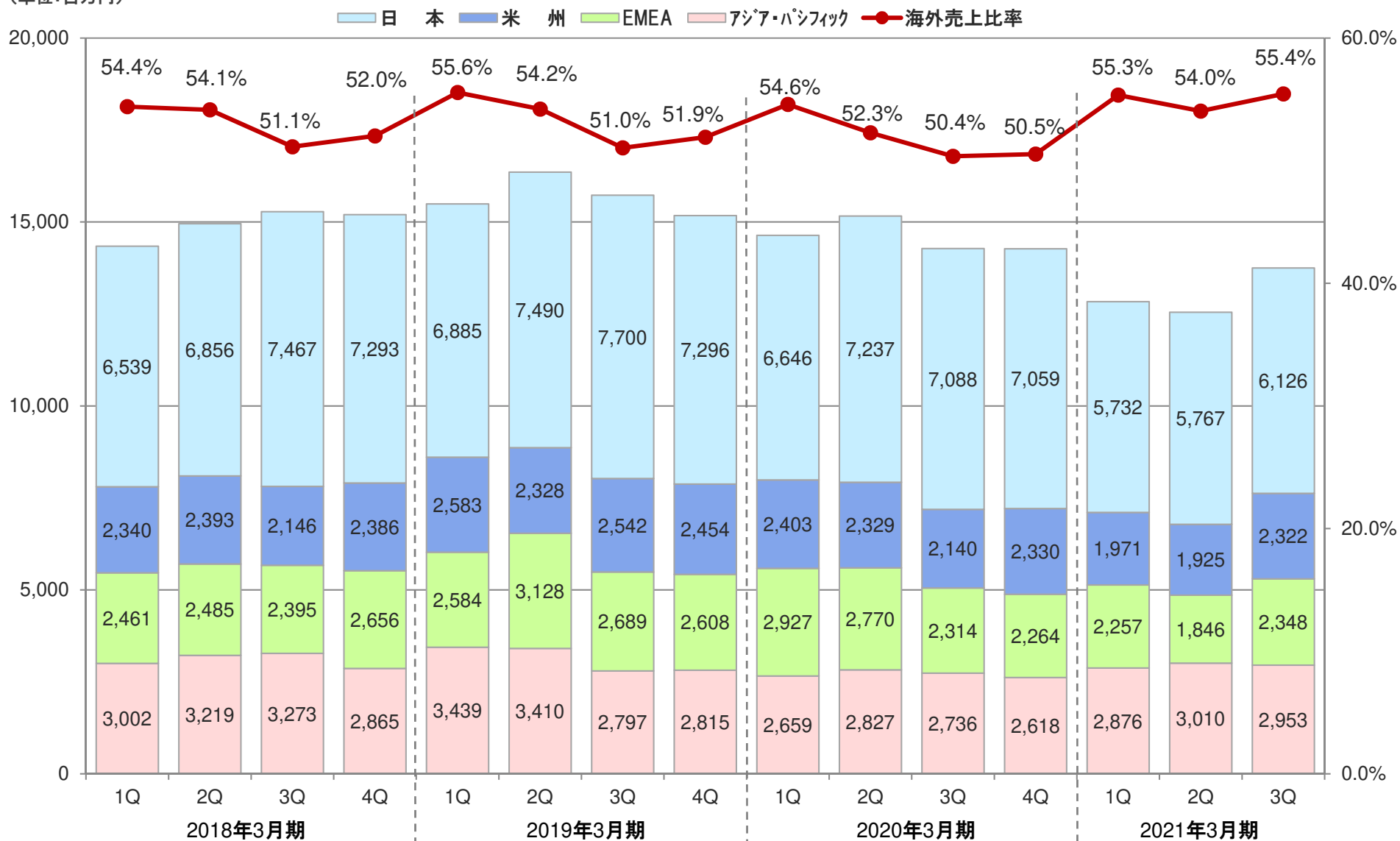
(単位:百万円)



仕向地別売上高 四半期推移

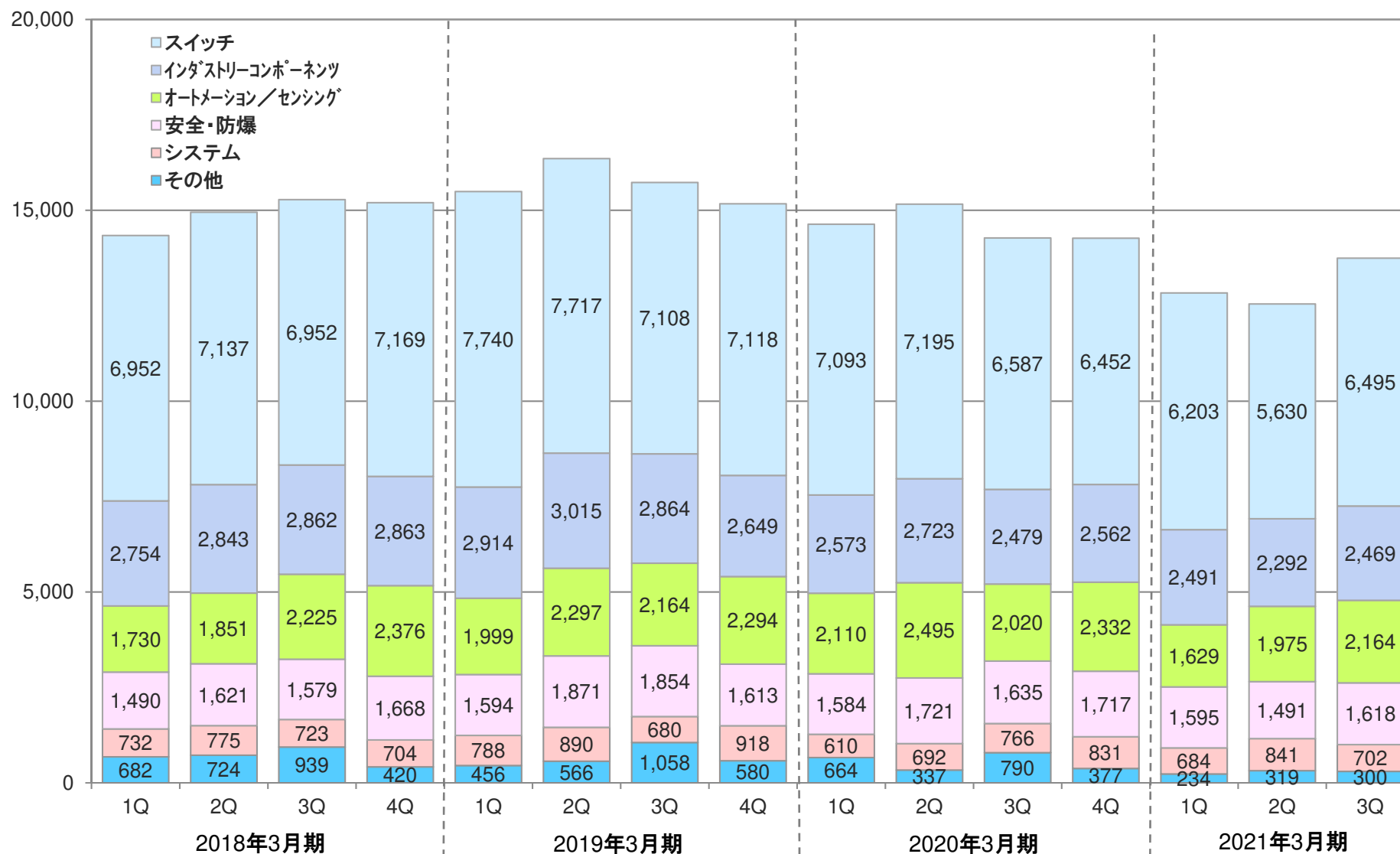


(単位:百万円)



製品別売上高 四半期推移

(単位:百万円)

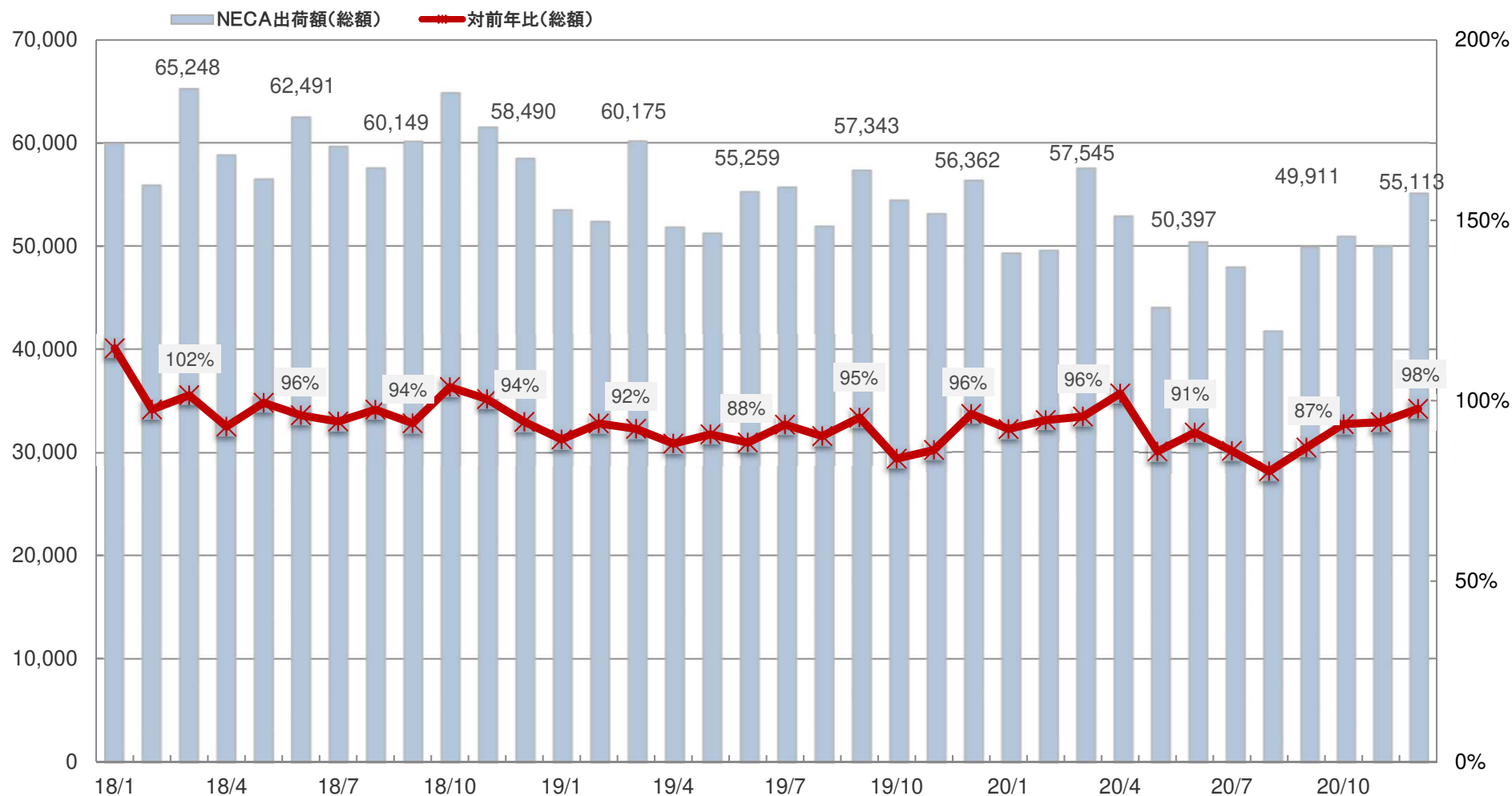


業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)



18年1月～20年12月の業界出荷額推移と対前年比の状況

(単位：百万円)



製品別売上区分

スイッチ	インダストリアル コンポーネンツ	オートメーション/ センシング	安全・防爆	システム	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・制御用操作スイッチ ・ジョイスティック ・表示灯  <p>APEM製品</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・スイッチング電源 ・端子台 ・制御用リレー/ソケット ・サーキットプロテクタ ・産業用LED照明 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラマブルコントローラ ・プログラマブル表示器 ・光電スイッチ ・自動認識機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全関連機器 ・防爆関連機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・表示器複合システム ・セキュリティシステム ・その他各種システム 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境・エネルギー関連事業 ・協働ロボットシステム ・次世代農業ソリューション 

この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社
経営戦略企画部

TEL :06-6398-2505

FAX :06-6398-2587

E-mail : yasuyuki.ogawa@idec.com

